

平成 29 年度 経営発達支援事業 評価・見直し結果報告書

1. 評価機関名 阿寒町商工会 経営発達支援事業評価委員会
2. 開催日時 平成 30 年 2 月 8 日（木）午前 10 時 00 分～正午
3. 開催場所 阿寒町商工会館 1 階会議室
4. 出席者
評議委員
釧路市行政センター地域振興課 課長補佐 舘田 直久(代理)
釧路信用金庫阿寒支店 支店長 村上 雅樹
NPO 法人阿寒観光協会まちづくり推進機構 専務理事 山下 晋一
北海道商工会連合会釧根支所 支所長 小田桐貴典

専 門 家 中小企業診断士 加藤 玲
商 工 会 会 長 吉田 守人
経営指導員 小野 晴生 記帳指導職員 小野寺 士

5. 内容
定刻となり、事務局が開会を宣し、阿寒町商工会長が開会挨拶を行った後、議事に入る。

（1）経営発達支援計画及び伴走型小規模事業者支援推進事業について

事務局は、平成 29 年 3 月 17 日に認定を受けた経営発達支援計画及び認定計画において交付を受けて実施した伴走型小規模事業者支援推進事業の概要説明を行った。

（2）平成 29 年度事業報告について

事務局は毎年度、認定計画の実施状況を国へ報告すること及び経営発達支援事業の評価・見直しを行う仕組みとして、本委員会により PDCA を機能させていくことを説明した。

平成 29 年度において、経営発達支援事業を推進していく為に実施した伴走型小規模事業者支援推進事業の実施状況は以下のとおり。

①地域経済動向の調査に関すること【指針 3】

取組内容：①地域の経済動向調査②公的機関等の経済動向調査資料の招集及び整理③政府系金融機関との情報交換④事業計画策定支援企業への情報の提供企業数

目標・実績・評価結果：別紙経営発達支援事業評価シートのとおり。

②経営状況の分析に関すること【指針①】

取組内容：①指導件数②経営分析件数

目標・実績・評価結果：別紙経営発達支援事業評価シートのとおり。

③事業計画策定支援に関すること【指針②】

取組内容：①事業計画策定支援企業②事業計画の実現性の評価件数
③創業セミナー④創業塾⑤経営革新セミナー⑥新規創業
件数

目標・実績・評価結果：別紙経営発達支援事業評価シートのとおり。

④事業計画策定後の支援に関すること【指針②】

取組内容：①創業・第二創業・事業承継後のフォローアップ②類型
化に応じた経営支援（計画策定企業数）

目標・実績・評価結果：別紙経営発達支援事業評価シートのとおり。

⑤需要動向調査に関すること【指針③】

取組内容：①観光客行動調査②買物動向・売れ筋品調査③外国人消
費動向調査

目標・実績・評価結果：別紙経営発達支援事業評価シートのとおり。

⑥新たな需要の開拓に資する支援に関すること【指針④】

取組内容：①道の駅を活用した特産品販路開拓催事販売②商店街へ
の誘客事業（スタンプラリー、クーポン券事業など）③
商店街びっくり市等開催④ポップメニューの多言語化

目標・実績・評価結果：別紙経営発達支援事業評価シートのとおり。

(3) 平成30年度事業計画について

伴走型補助金の活用については、講習会の実施並びに個別事業所に対
する専門家派遣事業を中心として実施する。

地域経済の活性化に資する取組として、空き店舗対策、移住促進に向
けた活動を進める。関係機関との協力体制を強化する。

（特記質問事項なし）

(4) 事業の評価・見直し結果の内容について

外部有識者からの意見等は下記のとおり。

- ・自己評価が全体的に低く評価されている、数値目標に対する評価なので
目標以上であればA評価として良い。内容、効果等は次年度の課題とす
ることで良い。
- ・補助金が不採択となった事業について、補助金がつかなかったのでは
なく、つかなかったのが代替策として〇〇事業を行った。

- と言えるよう代替案を検討して下さい。他団体との協力も必要。
- ・創業セミナー、創業塾は釧路市での開催は現実的に無理だと思う。このままだと毎年D評価となってしまうので、何か別の事業に置き換えて評価とすることを検討した方が良い。

その他、事務局は意見等を求めたが特に発言はなく、評価委員会を閉会した。時に 12 時 00 分